

平成18年度 決算報告書

国立大学法人 弘前大学  
(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,239	11,185	△ 54	(注1)
施設整備費補助金	1,449	1,449	0	
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	91	109	18	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	53	53	0	
自己収入	17,110	17,503	393	
授業料、入学金及び検定料収入	4,023	3,966	△ 57	(注3)
附属病院収入	12,966	13,395	429	(注4)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	121	142	21	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,017	1,199	182	(注6)
引当金取崩	0	4	4	(注7)
長期借入金収入	2,750	2,750	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	3	3	(注8)
目的積立金取崩	72	18	△ 54	(注9)
計	33,781	34,273	492	
支出				
業務費	24,480	23,960	△ 520	
教育研究経費	13,606	12,574	△ 1,032	(注10)
診療経費	10,874	11,386	512	(注11)
一般管理費	1,504	1,599	95	(注12)
施設整備費	4,252	4,252	0	
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	91	109	18	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,017	1,162	145	(注14)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	2,437	2,434	△ 3	(注15)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	33,781	33,516	△ 265	
収入－支出	0	757	757	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、平成16年度末退職手当残額を平成18年度において収益化する見込であったが、平成18年度退職金が平成18年度退職金予算内で納まったことから収益化しなかったことにより、予算金額に比して決算金額が56,885,000円少額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、当初見込んでいなかったものが予算措置されたことにより、予算金額に比して決算金額が20,195,000円多額となっています。
- (注3) 授業料及び入学金及び検定料収入については、前納分が減ったこと及び留年者が減ったことによる授業料の減、入学志願者が減ったことによる検定料が減となったことにより、予算金額に比して決算金額が48,703,442円少額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、主として平成18年度診療に係る収入の増により、予算金額に比して決算金額が353,422,000円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、主として弁償及違約金の増、雑入の増により、予算金額に比して決算金額が21,324,546円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として受託事業に係る受入額の増により予算金額に比して決算金額が166,301,318円多額となっています。
- (注7) 引当金取崩については、引当金として計上していたものを平成18年度において使用したことにより、予算金額に比して決算金額が3,844,800円多額となっています。
- (注8) 承継剰余金については、当初見込んでいなかった損害賠償の和解金を支払ったことにより、予算金額に比して決算金額が3,500,000円多額となっています。
- (注9) 目的積立金取崩については、主に目的積立金を取崩して購入する予定であった設備を業務費で購入したことにより、予算金額に比して決算金額71,999,000円少額となっています。
- (注10) 教育研究経費については、主として給与規程改定に伴う減、超過勤務手当の減、退職手当の減等により予算金額に比して決算金額が939,276,000円少額となっています。
- (注11) 診療経費については、主として一般診療経費の増及び人件費の増により予算金額に比して決算金額が512,149,831円多額となっています。
- (注12) 一般管理費については、主に固定資産取得額の増、水道光熱費の増、損害保険料の増により予算金額に比して決算金額が103,146,944円多額となっています。
- (注13) 補助金等については、当初見込んでいなかったものが予算措置されたことにより、予算金額に比して決算金額が20,195,000円多額となっています。
- (注14) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究、受託事業に係る受入額の増により予算金額に比して157,355,763円多額となっており、また、奨学寄付金については、教育研究用消耗品等の購入額の減により、35,825,212円少額となっています。
- (注16) 長期借入金償還金については、借入時期及び利率が変更となったことにより、予算金額に比して決算金額が3,781,629円少額となっています。